

西高通信第2号 自主·敬愛·創造

Nishihara high school Newsletter 2023

発行:島田



4月24日フィールドワーク。クラスの絆を深め、 教師との信頼関係を築く大切な行事です。 | 年生は 本校、2・3年生はきらきらビーチ。生徒が主体と なって行事を運営することを目的に掲げています。 本校体育館では | 年生のクラス対抗ドッジボール 大会が行われました。中学時代3年間をコロナ禍で 過ごした | 年生。仲間を応援するために大声を張り 上げ、歓喜に飛び跳ねる姿がみられました。それを 見て私はジーンと感慨深くなりました。

さあこの絆を糧に高校生活の | 歩を踏み出せ!



School motto



🧓 西原高校のめざす生徒像

自主:自分で考え、的確に判断し、進んで実行する。 敬愛:他人の立場を理解し、相互に尊敬するする。 創造:知識や情報を広く求め、新しいものを創り出

校訓に込められた理念です。その具現化を図るため に教育課程や学校行事、部活動等があります。

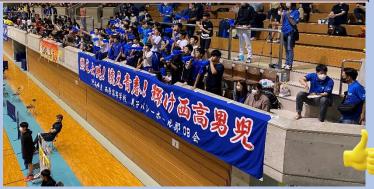
校長の目線・・・凡事徹底



先のフィールドワークが行われた日の体育館玄 関の様子です。整然と並べられた靴たち。普段の生 徒の「当たり前の事が当たり前にできる。」姿が垣間 見えた一コマです。バナーにあるとおり「西校輝ら す光となれ」です・・・涙。



バレー部男女優勝の陰に・・・有り難う!



4月16・17日バレー部の応援に行きました。 アフターコロナの大会として応援の制限が緩和さ れ、各校の一体となった応援合戦が繰り返されまし た。その中で本校の応援は際だったっていました。 部員達の仲間を応援するエネルギー(思い)は確か にプレーしている者に力を与えています。男女決勝 は同じ舞台での戦いでしたが、相手を圧倒する応援 だったと自負しています。母校に対する帰属意識の 醸成。部員・保護者の一体となった応援する姿をみ て、4回ほど涙ぐんでしまいました。有り難う!